

平成29年度事業報告書

1. 会 員

1) 法人・団体会員

本年度入会	なし
本年度退会	2 法人 イルジンジャパン株式会社(1口)、三菱重工業株式会社(5口)
口数変更	2 法人 株式会社フジクラ(3口増、4口⇒7口)、住友電気工業株式会社(4口増、3口⇒7口)
本年度末会員数	90 法人・団体 (総会参考資料のとおり)
本年度末口数	312 口 (総会参考資料のとおり)

2) 個人会員

本年度入会	7 名
本年度退会	5 名
本年度末会員数	87 名 (総会参考資料のとおり)

2. 役員、顧問等

1) 理 事

本年度就任	7 名	市川 弥生次 伊藤 泰之 北澤 通宏 鈴木 亮 武智 芳博 武部 俊郎 野口 哲男
本年度退任	6 名	大塚 史朗 菅原 彰 白銀 隆之 藤原 正洋 松浦 昌則 山口 博
本年度末人数	14 名	(総会参考資料のとおり)

2) 監 事

本年度就任	0 名
本年度退任	0 名
本年度末人数	2 名 (総会参考資料のとおり)

3) 顧 問

本年度就任	0 名
本年度退任	0 名
本年度末人数	4 名 (総会参考資料のとおり)

4) 幹 事

本年度就任	2名	太田 啓雅 牧 光一
本年度退任	2名	川北 浩司 島田 敏彦
本年度末人数	4名	(総会参考資料のとおり)

3. 会 議

1) 総 会

本年度開催回数	2回	第78回 通常総会を平成29年5月26日に開催 第1回臨時総会を平成29年7月19日に開催
---------	----	--

2) 理 事 会

本年度開催回数	9回	第691回～第699回
---------	----	-------------

4. 定 款

平成24年4月1日 一般社団法人電気協同研究会の定款登記

5. 専 門 委 員 会

1) 委 員 会

本年度終了 3 委員会

- ① 送電用鉄塔耐震設計専門委員会
- ② 変電機器の耐震設計最適化専門委員会
- ③ 給電情報伝送システムの信頼度評価専門委員会

昨年度から継続 3 委員会

- ① 水力発電所機器専門委員会
(水力発電所主要機器の技術提出図書記載・審査要領)
- ② 配電業務システムの高度化による業務変革専門委員会
- ③ 地中送電設備の耐震設計技術専門委員会

本年度設置 2 委員会

- ① 再生可能エネルギー電源の連系量拡大に伴う需給・系統運用上の課題と対策検討専門委員会
- ② 架空送電設備の劣化対応技術調査専門委員会

2) 委員数	
専門委員会	285名
作業会等	357名

3) 会議開催回数	
専門委員会	15回
作業会等	84回

6. 研究討論会

テーマ	「社会インフラ事業におけるお客さまサービスの向上」	
開催日時	平成 29 年 11 月 1 日(水) 13 時 00 分～17 時 15 分	
場所	中電ホール (愛知県名古屋市東区東新町 1 番地)	
司会	愛知工業大学 教授 大久保 仁氏	
基調講演	アクセンチュア (株) 素材・エネルギー本部 マネジング・ディレクター	宮脇 良二 氏
講演	中日本高速道路 (株) 執行役員 技術・建設本部	副本部長 森山 陽一 氏
	(株) 日立製作所 研究開発グループ テクノロジーイノベーション 統括本部 システムイノベーションセンタ長	池田 尚司 氏
	(一社) 海外電力調査会 調査第一部	副主任研究員 河野 丈治 氏
	中部電力 (株) 執行役員 電力ネットワークカンパニー	副社長 市川 弥生次 氏

パネルディスカッション

テーマ：社会インフラ事業におけるお客さまサービス向上に向けた課題と対応

コーディネーター：愛知工業大学 教授 大久保 仁 氏

パネラー：各講演者

参加者 217 名 (うち有料入場者：180 名)

討論会概要

人口減少、省エネ進展による国内需要の減少、太陽光発電を始めとする分散型電源の大量導入や情報通信技術の発展など電気事業を取り巻く事業環境は大きく変化している。また、電力システム改革により、小売および発電の全面自由化が 2020 年より開始され、電気事業者の送配電部門法的分離が 2020 年に控えている。このような状況下において、エリアの供給責任を担っている送配電事業者は、系統情報の公開や設備運用に係るお客さまへの情報提供等、従来以上にお客さま目線でのサービスを提供していく必要がある。加えて、地域社会の発展に寄与していくために、お客さまとの情報共有、地域社会と一体となった防災体制の確立、地域経済の活性化支援などを行っていくことが求められる。

そこで、高度情報化社会の中で、A I (人工知能)、地図情報システム (G I S)、

画像処理、モバイル、ソーシャルメディア等の技術を活用して、お客さまへの積極的なサービス向上を実現している社会インフラ事業者の先進事例を紹介するとともに、地域社会と密着した事業を行っている電気事業者が、今後どのようにしてお客さまサービスの向上を目指していくのか、各講演とパネルディスカッションを通じて、認識を深めることにより、今後の取組みの方向性について示唆を得ることができた。

7. 刊行物（『電気協同研究』の発刊）

発刊数 4号

- ① 第73巻第1号 「電力系統監視制御システムの実態と展望」
平成29年 8月発刊、 168頁、 780部印刷
- ② 第73巻第2号 「C Vケーブル設備の設計技術」
平成29年 9月発刊、 234頁、 940部印刷（追加20部含む）
- ③ 第73巻第3号 「送電用鉄塔耐震設計とその課題」
平成30年 3月発刊、 199頁、 800部印刷
- ④ 第73巻第4号 「社会インフラ事業におけるお客さまサービスの向上」
平成30年 3月発刊、 74頁、 490部印刷

8. 講習会

① 「電力系統監視制御システムの実態と展望」講習会

開催日時 第1回：平成29年9月21日（木）13時30分～16時40分
第2回：平成29年9月29日（金）13時30分～16時40分

場 所 第1回：オフィス東京 L4会議室
（東京都中央区京橋1-6-8 コルマ京橋ビル）
第2回：東桜会館 第2会議室
（愛知県名古屋市東区東桜2-6-30）

テキスト 第73巻第1号 電力系統監視制御システムの実態と展望

講 師 中部電力㈱ 鷺見 正司氏 他5名

受講者 第1回：東京：39名（申込者数）
第2回：名古屋：45名（申込者数）

② 「C Vケーブル設備の設計技術」講習会

開催日時 第1回：平成29年10月6日（火）13時30分～17時
第2回：平成29年10月13日（月）13時30分～17時

場 所 第1回：オフィス東京 L2会議室
（東京都中央区京橋1-6-8 コルマ京橋ビル）
第2回：愛知県産業労働センター（ウインクあいち）1108会議室
（愛知県名古屋市中村区名駅4-4-38）

テキスト 第73巻第2号 C Vケーブル設備の設計技術

講 師 中部電力㈱ 鈴木 滋晴氏 他7名

受講者 第1回：東京：42名（申込者数）
第2回：名古屋：48名（申込者数）

以上